

## 第四十八回

熊本城（熊本県熊本市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

熊本市賞

銀杏の枝もたわわに肥後の城

熊本県熊本市 角田 舞句

特選三句

秋涼し熊本城のくつきりと

熊本県熊本市 三隅 康資

復興の城の銀杏手にあふれ

熊本県熊本市 角田 光明

細川の至宝を廻る秋の旅

愛媛県伊予市 重松 希美

投句総数 三十六句

開函日 令和四年十月三十一日

## 第四十八回

### 法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

#### 奈良・斑鳩町賞

水道の水手に硬く秋立ちぬ

奈良県生駒郡斑鳩町 内田 良平

#### 特選三句

秋祭獅子に農夫の足が見え

奈良県生駒郡斑鳩町 松原 春城

秋の風奈良の古刹に吹き渡り

和歌山県和歌山市 戸津井 孝彦

鹿垣の破れし穴を犬が行き

奈良県香芝市 芳林 淳子

投句総数 一一五句

開函日 令和四年十月三十一日

## 第四十八回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

子規はいく賞三句

漱石邸本山積みの秋深し

愛知県犬山市 外宮 多恵子

冷まじや置すり切れ無声堂

愛知県名古屋市 加島 照子

秋日和歳時記開く蝸牛庵

愛知県名古屋市 石黒 奈緒子

特選三句

秋高しけふ復活の陸蒸気

愛知県犬山市 前田 武男

明治村の明治の力秋日和

茨城県常陸太田市 加藤 申女

明治村雨の上がりし木の葉舞ふ

岡山県岡山市 小笹 修明

投句総数 六十四句

開函日 令和四年十月三十一日

## 第四十八回

子規庵（東京都台東区）

休庵中のため投句なし

## 第四十八回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

特選三句

いつまでも春風の吹く三笠なれ

神奈川県横浜市 中川 大成

軍港にまくなぎ光る朝の景

神奈川県横浜市 加野 庸子

三笠より見下ろす先に海月群る

埼玉県さいたま市 大澤 俊介

投句総数 三十六句

開函日 令和四年十月三十一日

## 第四十八回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

### 特選三句

野分過ぐ星形エンジン館の内

新潟県糸魚川市 倉又 富子

秋雨に戦艦大和愁ひおび

千葉県習志野市 上野 栄子

夕立の工廠跡より船に乗り

千葉県千葉市 岩岡 隆之

投句総数 二十七句

開函日 令和四年十月三十一日

## 第四十八回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

### 特選三句

一輪はオフィーリアに摘む草の花

東京都新宿区 渋谷 実樹

海嬴打ちの路地裏の子ら賑やかに

東京都新宿区 石黒 大作

花街の急坂に咲く半夏生

東京都新宿区 赤尾 昌恵

投句総数 七十八句

開函日 令和四年十月三十一日

## 第四十八回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

### 特選三句

迷い猫におい確認夏の果

福島県会津若松市 坂内 清美

二十二の夏先人の偉業知る

青森県三沢市 高橋 春佳

本丸の昼餉の子らに秋日濃し

青森県弘前市 木村 修三

投句総数 七十七句

開函日 令和四年十月三十一日

## 第四十八回

東松山市（埼玉県東松山市）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

### 特選三句

中空に花野を目指すパラシユート

埼玉県川越市 吉野 敬子

鈴生りにもう限界の糸瓜棚

埼玉県東松山市 大井 正行

農体験の全校八名天高し

埼玉県東松山市 新井 基文

投句総数 四十句

開函日 令和四年十月三十一日

## 第四十八回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「愛媛若葉」主宰 高岡 周子 選

俳句のまちあらかわ賞

一口かいな二口か栗鹿の子

東京都荒川区 町田 美幸

特選三句

靴紐を結はず闊歩の金木犀

東京都葛飾区 工藤 弓夏

ほの甘き団子の染みる秋乾き

東京都葛飾区 花野 玖

椋鳥の群れか埒の御神木

埼玉県春日部市 池田 洋子

投句総数 三十二句

開函日 令和四年十月三十一日